

2022年1月5日

日本レーザークラス協会
イベント委員会、強化委員会

2022 Laser All Japan Championships クオリファイ方法について

2016年から毎年開催されている Laser All Japan Championships への参加にはクオリファイ制度を設けており、当該大会に参加するためには一部の例外を除きあらかじめ指定された地域選手権等に参加し、一定の基準を満たす必要がありました。

しかしながら新型コロナウイルス感染拡大のため、2020年3月以降のクオリファイ対象大会のほとんどが開催できない状況が続いていました。2022年についても新型コロナウイルス感染拡大によるクオリファイ対象大会の中止が予想されることから、2022Laser All Japan Championships におけるクオリファイ基準を以下の通り変更することとします。

大会名 2022 Laser All Japan Championships

対象クラス Standard、Radial、4.7

クオリファイ基準

- (1) エントリー時点において、2022年度レーザークラス協会会員であること (※1)
- (2) 所属するレーザーフリートキャプテンもしくは水域マネージャーの推薦があること (※2)

(※1) 大会エントリー締切日までに申請手続きがなされていなければ、参加承認されません。

(※2) 推薦を受ける形式は問いません(口頭、メール、文書等)が、大会へのオンラインエントリー時に、推薦を受けたフリートキャプテンもしくは水域マネージャー名を入力していただきます。エントリー後に大会事務局にて該当するフリートキャプテンもしくは水域マネージャーに確認し、問題なければ参加承認を行い、エントリーサイトに掲示します。

問合せ先 (一社)日本レーザークラス協会事務局 奥津

Mail: ilcajpn-kyouka@cityfujisawa.ne.jp

(参考 1) 全国レーザーフリート一覧

<http://www.laserjapan.org/info/organisation.html>

活動水域	フリート	キャプテン氏名
北海道	小樽	葛西 研一
	函館	金盛 明
	道東	田原 修
	札幌	鈴木 康夫
	屈斜路湖	三宅 建吾
	室蘭	三原 隆彰
	東北	青森合浦
岩手		佐藤 裕典
秋田		高橋 基
仙台		志鎌 裕之
伊達		小野 正一郎
猪苗代		佐藤 正志
いわき		高橋 哲司
北信越	寺泊	野崎 喜一郎
	野尻湖	宮崎 祐希
	柏崎	重田 湧
	三国	藤井 章一郎
	新潟	市村 壮生
	諏訪湖	野沢 博
	関東	東京 Bay
江の島		羽曾部 恭美
逗葉		諸橋 春雄
材木座		山下 力蔵
笠島芦名		福田 和宏
若洲		福井 洪一
中部		浜名湖
	河和	久松 克典
	知多	深谷 芳邦
	津	笠見 彰
	蒲郡	井村 孝
	沼津	小見山 三知男
	清水	杉山 武靖
関西	柳ヶ崎	小松原 賢治
	彦根	吉居 正
	淡輪	中尾 周史

	芦屋	福田 育弘
	宮津	細野 英
	和歌浦	高橋 航
	大阪北港	弘中 健史
中国	広島	小菅 正幸
	光	藤村 智一
	下関	長本 好政
	島根	菊池 耕三
	境港	谷口 昭文
	山口	大井 正典
	岡山	森岡 数明
	鳥取湖山池	加藤 匠
四国	高知	井土 晴喜
	松山	片岡 裕行
	高松	山田 佳明
九州	福岡	納富 希志夫
	津屋崎	高 修治
	北九州	古水 次郎
	唐津	渡辺 真吾
	熊本	本田 肇
	別府	河野 義樹
	宮崎	樋口 宗司
	鹿児島	榮樂 洋光

(参考 2) 水域マネージャー一覧(2022年 12月現在)

<http://www.laserjapan.org/info/organisation.html>

北海道	榊原 宏洋	(道東)
東北	二瓶 誠志	(仙台)
関東	石原 学	(江の島)
北信越	野沢 博	(諏訪湖)
中部	櫻井 真也	(知多)
関西	部坂 仁	(芦屋)
中国	楠本 達也	(広島)
四国	九富 潤一郎	(高松)
九州・沖縄	河野 義樹	(別府)

(参考 3) フリートキャプテンもしくは水域マネージャーによる推薦の目安

- (1) 直近 2 年以内においてレーザークラスもしくは他の艇種にてレース活動の実績があること
- (2) ウェットスーツ等、コンディションに合わせた適切なウェアを持っていること
- (3) 強風時(平均風速 15 ノット以上)に一人で沈起こしが出来ること(黒球ありでも可)
- (4) コンディション悪化時に自分自身の力量や残存体力を見極め、レースへの参加・不参加もしくはリタイヤを判断できる能力があること
- (5) サバイバルもしくは艇トラブル時に安全にハーバーに帰る方法や救助を受ける方法について知っていること
- (6) 安全に関わる装備を正しくセットできること
 - (A) 帆走前の艀装チェックができること(ロープの擦れ、セール亀裂、金具の緩み等)
 - (B) センターボードの抜け止めが適切にセットされているか(完沈時にセンターボードが抜け落ちてしまわないか)
 - (C) マスト抜け止めが適切にセットされているか
 - (D) 曳航用バウロープが適切にセットされているか
 - (E) ラダー抜け止めが適切にセットされているか
 - (F) ティラーエクステンションのジョイントに亀裂はないか
 - (G) メインシートが過度に出過ぎないように途中で結び目が作られているか
 - (H) 出艇前にドレンプラグが締まっているか確認しているか
- (7) その他

以上